

※表面より続く

2台に削減により非常に不便

2台への削減案は、倉治コース（運行時間42分）と郡津コース（同35分）を統合した新コース（同51分）とし、星田コース（同48分）も路線変更した新コース（同58分）としています。

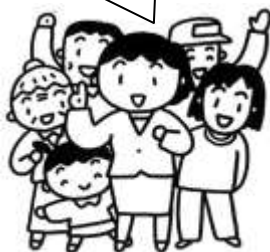
1回の巡回時間が延びることにより、乗車時間も長くなり、障がい者・高齢者や妊婦などへの体への負担も増えます。



福祉バス条例の制定を

日本共産党が提出している、ゆづりバスを現行通り運行する内容の「交野市福祉バス条例案」は、23日の市議会都市環境福祉常任委員会で審議され、26日の市議会本会議で採決されます。ぜひ、傍聴にお越しください。

傍聴にお越しください!



ることにより、1日の便数が減ります。そのため、催しなどに参加する場合、今までより早い時間の便に乗り、遅い時間の便で帰ることになり、かかる時間が大幅に増えます。

また、所要時間は、妙見東2丁目からいきいきランドへ卓球やプールに行く場合、現在の行きの所要時間は12分、帰りは46分ですが、削減の新コースは行きに40分、帰りに98分と倍以上の時間がかかります。

3台から2台に減らせば、非常に不便になります。

待機児解消は保育所の新設・増設で

市内保育園では定員を越えて受け入れていますが、待機児童はいついつに減りません。中上さち子議員は、入所希望者も多いため、待機児童は弾力化ではなく保育所の新設・増設で解消することを3月議会で強く求めました。

弾力化での待機児解消はむり

【質問】「育休明け保育を申し込んだが入れない」「パートや求職中は順番が回ってこない」「経済的理由で働きたい」など、入所希望者は増えている。

【答弁】

市内の保育園10園合わせて1115人の定員であるが、弾力化で1223人まで受け入れている。1月現在の待機児童は140人であるが、弾力化で入所できるのは30人である。



公社の土地利用や

安心こども基金の活用で保育所の新設・増設を

【質問】弾力化で待機児童が解消されないことは明らかである。公社用地や市の未使用地を使った公立保育所建設や、国の「安心こども基金（*）」を活用した解消策をすすめるべきではないか。

【答弁】府内49施設で、基金を活用した新設や増設が行われている。保育所の新設や増設も考えられるが、財政状況を考えると困難である。今一度、解消策について、民間園の協力を求めながら積極的に取り組んでいきたい。

【要望】子育てへの財政支援を惜しんでいたら、子育てしにくいまちとして若い世帯が離れて行く。自治体の責任として、待機児童の解消策を緊急にすすめることを強く求める。

*「安心こども基金」とは

国の保育所等緊急整備事業の一環、「民間園が待機児童解消にむけ、施設の創設・分園や老朽化改築などの事業に補助。補助割合は国2分の1、市町村4分の1、設置者4分の1負担」となる。

■保育所待機児童数

平成22年1月初日現在

平成22年1月1日

保育所	0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		計		
	待機	誓約	待機	誓約	待機	誓約	待機	誓約	待機	誓約	待機	誓約	待機	誓約	合計
第1（あまだのみや）	2	3	2	4		1				1			4	9	13
第2（あさひ）	4	2	2	5	2	1	1	2	1	1			10	11	21
第3（くらやま）	7	3	1	1	1		3	2					10	8	18
計	13	8	5	10	2	3	1	5	3	2			24	28	52
交野	2	1		4		2						1	2	8	10
わかば	2	1		2		2			1				3	5	8
ふじが丘	7	3	1	3		3							8	9	17
倉治	4	1		7		1					1		4	10	14
私部	2	2		2	2	1			1		1		5	6	11
第2 きんもくせい	2	2											2	2	4
星田		7	4	7	3	3							7	17	24
計	19	17	5	25	5	12			1	1	1	2	31	57	88
合計	32	25	10	35	7	15	1	5	4	3	1	2	55	85	140

※待機とは「保護者が1日6時間以上月20日以上就労、就学や病気、障がいを有するなど、入所希望期日に入所できない状態にある児童」。誓約とは「待機児童の基準を満たしていない状態にある児童や預けられたら働きたい世帯」